

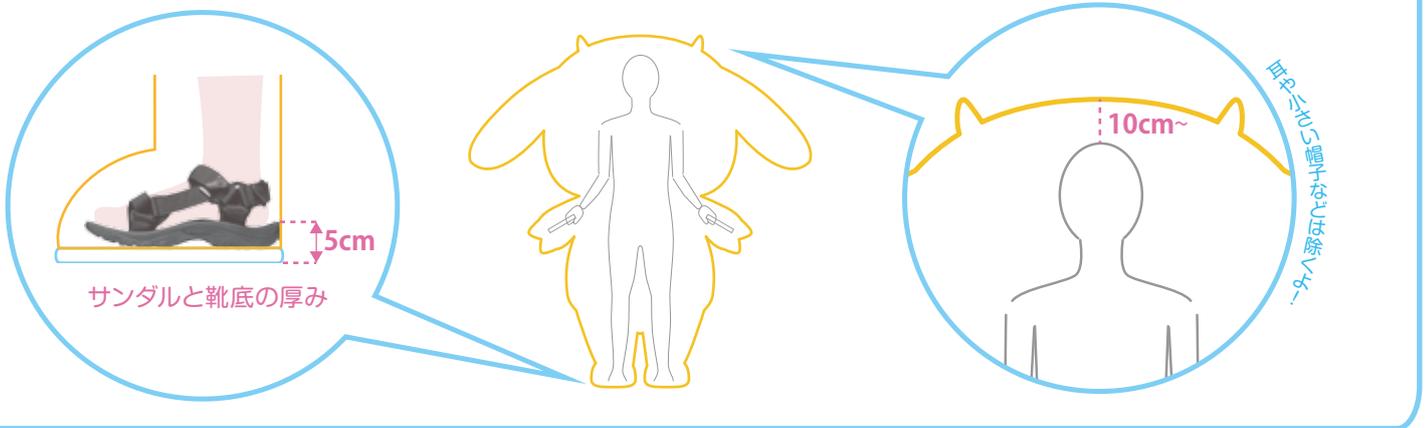
エアー着ぐるみ着用者の身長設定の決め方

図面設計のルール

着ぐるみの図面作成に入る前に、中に入る人の身長設定を選択します。

図面設計のルールとして、「身長設定」に対し「**プラス 10cm の空間**」をあけることを前提としています。

サンダル靴底の厚み 5cm + 身長 + 空間 10cm = 着ぐるみ全長（下限）

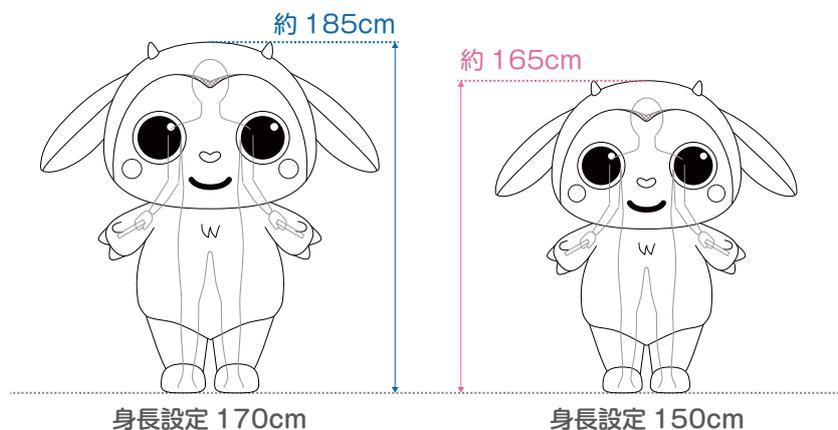


基準例① 実際に中に入る人の身長を基準にする

- ① 1人決まっている場合 ▶ 該当者の身長設定を選択してください。
- ② 複数人決まっている場合 ▶ その中で一番背の高い方の身長設定を選択してください。
- ③ 男女問わず不特定多数の場合 ▶ 一般的な身長の範囲で背の高い方を想定し、身長設定を選択してください。（例：175cm など）

基準例② 着ぐるみの全長を基準にする

- ① (耳などを除いた) 本体の全長についてご希望がある場合 ▶ 「全長マイナス 15cm」の身長設定を選択してください。
- ② 着ぐるみをできる限り大きくしたい場合 ▶ 一番大きい身長設定を選択してください。
- ③ 着ぐるみをできる限り小さくしたい場合 ▶ 実際の着用者を想定した現実的な範囲で一番小さい身長設定を選択してください。



Q&A

Q: 身長設定より大きい人が入るとどうなるの？

A: プラス 5cm の人は入ることが出来ますが、それ以上は頭が天井に当たってしまうため、背の高い方は屈んで入る必要があります。

Q: 身長設定より小さい人が入るとどうなるの？

A: 肩ベルトによる調整が可能のため、設定身長より小さい場合の下限は特に設けておりません。ただし視界位置の設定が必要になるので、

「ご依頼フォーム」の備考欄に「〇〇cm の人も入る」など予めご希望をお聞かせください。